

まちなカラボ富士見BASE 調布市富士見町1-9-7

多摩地域の中でも都心に近く、人口が多く、多世代が暮らすという調布市の特徴を活かしながら空き家の課題解決を目指す同市のプロジェクトから生まれた初のチャレンジショップ兼交流拠点。戸建住宅が多い閑静な住宅街・富士見町にある一軒家の、1F真ん中に無料カフェ、その左右に2つのショップ。2Fの2部屋はフリースペースとして活用されている。



お話を伺いました

調布市
都市整備部住宅課
・
minglelingo
西村 達也さん(左)
西村 愛子さん(右)

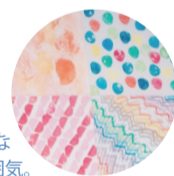
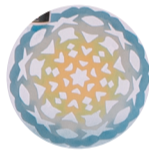
2年間の準備期間を経て始動した

「つながり」プロジェクト。共立女子大学教授の高橋大輔さんと、SUGAWARADAISUKE建築事務所代表取締役の菅原大輔さんがまちづくりプロデューサーとして参画しています。初年度にはまちづくりプロデューサーを中心に、他地域の空き家活用の先進事例を調査し学び、トークイベントや地域住民との意見交換をしながら3年後を見据えたエリアビジョンを作成。エリアビジョン実現に向けた空き家探しは難航しましたが、市が富士見町内の空き家所有者に個別に当たり、地道にアプローチし続けたことでようやく空き家を一軒確保し、運営者の公募が行われました。

2022(令和4)年6月1日、調布市富士見町の空き家を活用し、地域の新たなつながりをつくる場として「まちなカラボ富士見BASE(以下、富士見BASE)」がオープンしました。調布市では2020(令和2)年度から、市が任命した2名のまちづくりプロデューサーを中心に、空き家の課題解決を目的とした「まちの『つながり』プロジェクト」をスタートし、専門家や地域住民と意見交換しながら地域交流の促進に取り組んできました。2階建ての一軒家を活用した富士見BASEは、起業家のチャレンジショップとして、また地域をつなぐカフェとして注目を集めています。

地域の特性にマッチした
ハイブリッドな空き家活用

空き家は「地域の資源」 小商いと地域交流の場 としての再生



むんぐるらんどの壁にはカラフルな切り絵や絵が飾られ、アトリエらしい雰囲気。

チャレンジショップ入居者である「minglelingo」の西村達也さん、西村愛子さんはアート、テクノロジーの創作の場の提供や、子どもも大人も楽しめるワークショップを開催する「むんぐるらんど」を1階で運営しています。「ここに入居したことで、私たちの活動にも広がりが生まれています」と言う達也さん。富士見BASEでの出会いが新たな活動を生み出したり、市内外の他地域でワークショップをするきっかけになったりと、チャレンジショップであ

富士見BASEには、この場所を地域の拠り所として継続的に活用していくことを見据え、収益を得ながら管理運営をするチャレンジショップ2組と、誰もが無料で利用できるカフェスペースが誕生。地域に根付いた小商いやコミュニティ活動の場として、またホッと一息つける居場所として、近隣から人が訪れるようになりました。



minglelingoのオープンアトリエ「むんぐるらんど」(左)、無料カフェOur Living Room Cafe(右上)、pebbles(右下)。



り交流拠点だからこそその広がりが多く生まれているそうです。また、起業仲間であるほかの入居者の存在も、互いの事業を活性化させる重要な要素であると言います。「同じく1階で一緒に起業した『pebbles』(※)さんとは、刺激をもらいながら応援し合う関係性を築けていますし、真ん中のスペースに無料カフェがあることで、子どもからお年寄りの方まで幅広い年代の地域の方が気軽に遊びに来てくれるのだと思います」と愛子さん。一軒の空き家を活用して行われる、起業と地域の拠り所的な居場所の提供。多摩地域の中でも人口が多世代が暮らす調布市では、その融合がバランス良く成り立っているようです。同市では今後、市内の別エリアでも同様のプロジェクトを展開していく方針です。こうした事例がモデルケースとなり認知が広がることで、ほかの地域でもそれぞれの地域特性を活かした空き家活用が促進されていくかもしれません。

※プラスチックを回収し、新たな製品としてアップサイクルする再生プラスチックステーション

空き家の相談受け付けます スマイのミライ相談窓口

調布市では2020(令和2)年から、専門家団体と協定を締結し、空き家の管理や利活用、相続や法律など、空き家についての様々な課題をワンストップで相談できる「スマイのミライ相談窓口」を開設しました。窓口では土業、NPO法人、株式会社、金融機関などがそれぞれの専門領域から課題整理や提案を行います。



まちなかなんでもマルシェ11/5

「まちなか」だからこそみんなのユニークなモノが集まる！富士見BASEを会場に、それぞれの物語がつまった思い出の品や想いを込めたアート作品などの販売会・交換会を同時開催します。

●世界に一つだけのモノをつくらう！つかおう！

「pebbles」がまちの皆さんから集めたプラごみから作った再生プラスチックグッズを、「むんぐるらんど」が世界にたった一つのアート作品を作る工作キットを販売！一緒に作れるワークショップも開催します。

●音楽と朗読で物語の世界に入り込もう

「Our Living Room Cafe」が生演奏と読み聞かせで物語の世界に招待します！

📅 2022年11月5日(土) 14:00～19:00 📍 まちなカラボ富士見BASE(調布市富士見町1-9-7)